

科目 No.	31102		
科目名	農畜産経営を学ぶことの意義とはなにか？		
科目区分	実務実践科目		
実践力基礎コース	必修科目	実践力強化コース	必修科目
実施区分	対面		
開講時間	18時～20時	履修時間数	2時間
担当講師	岩本博幸（帯広畜産大学・教授・博士（農学））		

科目概要

農業者は農業生産技術に精通した技術者としての側面、農業経営体を運営していく組織経営者としての側面がありますが、さらに自ら調達した資本を運用して利潤を求める資本家としての側面があります。本科目では、農業経営の課題は多岐にわたりますが、現代社会において農畜産業を経営することの意味について、経済学・経営学の視点から学び、経営体が目指すべき多様な将来像について理解を深めることを目的としています。

到達目標

経済学・経営学の視点から農畜産業経営の意義について理解すること。多様な将来像に向けて必要とされる学びについて考え、本プログラムに主体的な意識をもって学びに参加できるようにすることを目標としています。

受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。

評価の方法と基準

質疑応答および授業後課題の評価をもって履修完了を判断します。

教科書・参考図書

教科書：講義に必要な資料は別途データにて配布を行います。

備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。